

関西支部 第11回情報交換会

放送業界に学ぶ「新しい」の始め方

～名物プロデューサー土屋敏男に学ぶ古い常識の打ち破り方～

「会員の課題解決に貢献する」ことを目的として推進している「情報交換会」も、はや11回目を迎えます。
今回は、企業の中で問題になりがちな社内風土変革に向けた課題解決に関する情報交換会を開催いたします。
朝日放送テレビ様の局内を見学することで、放送業界が培ってきた文化を学ぶとともに、名物プロデューサー土屋敏男氏をパネラーにお迎えし、業界の古い常識を打ち破り「電波少年」を生み出された背景や、その後の変革の成果等についてお話を伺い、「新しい」を生み出す力、イノベーションを起こす力について参加者と一緒に考え、明日からの実践に繋がる知見を獲得していただきます。

先着
25名

日時

2025年9月11日(木) 13:30～18:15 (受付開始 13:10～)

13:30～14:45 朝日放送テレビ様見学会

15:00～17:00 情報交換会 (パネルディスカッション)

ファシリテーター：富士通(株)シニアエバンジェリスト 松本 国一

パネラー：Gontents合同会社 代表 土屋 敏男

17:15～18:15 交流会 (任意参加 2,000円)

会場

朝日放送テレビ株式会社

〒553-8503 大阪市福島区福島1丁目1番30号

<https://corp.asahi.co.jp/ja/company/map.html>

対象

Fujitsuユーザーコミュニティ関西支部 会員企業・団体の方

部署、役職、年齢に関係なく、テーマに関心をお持ちのすべての方々を対象とします。

申込

こちらのURLよりお申し込みください。【申込締切：9月8日(月)中】

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/122756>

お申込みはこちら



画像(朝日放送テレビ様)https://www.asahi.co.jp/cast/news/20200330_set.html

<参加の際のお願い事項>

- ・自社の取り組み状況等を開示可能（できる範囲で可）な会員企業/団体の方
- ・お申込みの方には、今回のテーマに関するアンケートを事前に送付いたします。
ご回答のうえご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。
(質問内容) 自社/自団体の取り組み事例や課題、他会員企業/団体に聴きたいこと、等

パネラー



土屋敏男（Gontents合同会社 代表）

昭和31年9月30日静岡県静岡市生まれ（68歳）
 1979年3月一橋大学社会学部卒。同年4月日本テレビ入社。
 「元気になるテレビ」「ウッチャンナンチャンのウリナリ！」「とんねるずの生ダラ」などバラエティ番組を演出。
 「電波少年」シリーズではTプロデューサー・T部長として出演。
 その後「第2日本テレビ」「明日の神話復活プロジェクト」「間寛平アースマラソン」「LIFE VIDEO」など多数のプロジェクトを企画演出。
 2017年秋本欽一のドキュメンタリー映画「We Love Television?」を監督。
 同年 本格的VRドラマ「ゴースト刑事」企画演出
 同年 一般社団法人1964TOKYO VR設立 代表理事。
 2019年夏、3Dスキャナを使った観客参加型ライブ「NO BORDER」企画演出。
 2022年日本テレビ退社。Gontents合同会社代表。みんなのテレビの記憶合同会社代表。
 日本テレビ社外アドバイザー、ひまわりネットワークアドバイザー。
 2025年 映画「わたのまち、応答セヨ」プロデュース。

ファシリテーター



松本国一（富士通株式会社 シニアエバンジェリスト）

デジタル経験豊富な「エバンジェリスト」
 1991年富士通株式会社へ入社、コンピュータ・ネットワーク・モバイルの合計16部門43部署においてデジタル全般の業務に従事した経験を活かしシニアエバンジェリストとして池上彰氏やカズレーザ氏との対談や各メディアへの出演や年間250回を超える講演活動や教育機関での講師など多彩に活躍中
 講師派遣会社6社のプロ講師／コンサル会社4社のプロコンサルタント／日本デジタルトランスフォーメーション推進協会(JDX) アドバイザー・生産性向上部会長／NewsPics プロピッカー／生成AI協会(GAIS) 特別会員／専門学校HAL 特別講師
 2022年5月に「first creative agent」を立ち上げ代表エバンジェリストとしての活動を開始

<https://matsukuny.wixsite.com/home>



朝日放送グループ 沿革

1951年（昭和26年）朝日放送株式会社設立
 1951年（昭和26年）11月11日 ラジオ本放送開始
 1955年（昭和30年）大阪テレビ放送株式会社（OTV）設立
 1956年（昭和31年）大阪テレビ放送本放送開始
 1959年（昭和34年）朝日放送・大阪テレビ放送合併
 1960年（昭和35年）テレビカラー放送開始
 1961年（昭和36年）株式を大阪証券取引所市場第二部に上場
 1966年（昭和41年）大阪市大淀区（現・北区大淀南）に本社屋を移転
 1975年（昭和50年）テレビネットワーク変更、ANN(All-Nippon News Network)加盟
 1978年（昭和53年）ABCラジオ周波数変更 1010kHzから1008kHzに
 1979年（昭和54年）テレビ音声多重放送開始
 1982年（昭和57年）日本初のクラシック音楽専門ホール「ザ・シンフォニーホール」開館
 1986年（昭和61年）文字放送（アナログテレビ）開始
 1992年（平成4年）ラジオステレオ放送開始
 1995年（平成7年）ABCホームページ開設
 2003年（平成15年）地上デジタルテレビ放送開始
 2008年（平成20年）大阪市福島区に本社屋を移転（現社屋）
 2011年（平成23年）アナログテレビ放送終了、地上デジタルテレビ放送に完全移行
 2013年（平成25年）市場統合により東京証券取引所市場第二部に移行
 2014年（平成26年）東京証券取引所市場第一部の銘柄に指定
 2016年（平成28年）ラジオの都市型難聴対策としてFM補完放送（ワイドFM）開始
 2018年（平成30年）認定放送持株会社に移行し、朝日放送グループホールディングス(株)に社名変更 朝日放送テレビ(株)、朝日放送ラジオ(株)が事業開始
 2022年（令和4年）東京証券取引所プライム市場に移行

画像(朝日放送テレビ様) <https://www.asahi.co.jp/kodomo/bosyu/>